

科目名		授業形態	担当教員名	
総合臨床工学演習Ⅱ		講義	遠藤 宏和・阪本 壮志・宮下 久美子・ 飛来 直道・水口 典洋・竹田 友和	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
臨床工学技士国家試験合格のための対策講座を開講し、知識の整理を行うことで、国家試験に合格できる学力の修得を目指す。				
授業の到達目標				
1年間学んだ知識を整理・活用することで、国家試験に合格できる十分な学力を修得する。				
授業計画				
回	内容			
1	医学概論(遠藤)			
2	臨床医学総論(宮下)			
3	臨床医学総論(宮下)			
4	生体計測装置学(宮下)			
5	医用治療機器学(水口、竹田)			
6	医用機器安全管理学(飛来)			
7	電気工学(水口)			
8	電子工学(水口)			
9	情報処理工学・システム工学(竹田)			
10	呼吸療法装置(阪本)			
11	体外循環装置(遠藤)			
12	血液浄化療法装置(阪本)			
13	医用機械工学(阪本)			
14	生体物性(遠藤)			
15	医用材料(遠藤)			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	2回実施する模擬試験の平均で評価する。		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				